

## 基本情報



ご氏名：  
佐々木千玲

地域おこし協力隊としての

①活動自治体名：

長野県岡谷市

②活動時期：

H31.4～R4.3

③活動分野（ミッション）：  
「岡谷シルク」ブランディング  
/PR/製品開発

## 自己紹介

1969年、秋田県生まれ。大学卒業後、20年以上にわたり映画配給会社他でマーケティング、PRに携わる。2016年、京都に移住、アルスシムラにて草木染めと紬織りを学ぶ。2019年より長野県岡谷市地域おこし協力隊として「岡谷シルク」のブランディングを担当し、オール岡谷産「風呂敷」プロトタイプを開発。任期終了後、TINTt株式会社を設立。

## 協力隊に応募したきっかけ

草木染めと絹織物を学んだことから、自然豊かな土地で絹織物に携わる仕事がしたいと思っていました。製糸のまちとして栄え、その歴史と文化を今も大切にしている岡谷市と出会い、自分のマーケティング、PRの経験を生かし、岡谷シルクのブランド化のお手伝いをしたいと思い、応募しました。

## 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス（個人or職場）) info@tintt.jp

(電話番号（個人or職場）)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

TINTtHP



TINTt Instagram



## 地域おこし協力隊としての活動内容

### ●「岡谷シルク」ブランディング/PR

地域のみなさんと一緒にあらためて岡谷シルクの魅力を掘り起こし、ブランドコンセプト、戦略、実行プランを作成。岡谷シルク推進事業として官民連携で体験事業、製品開発などを実施しました。また、「岡谷シルク」ブランドサイト、SNSを立ち上げ、情報発信を行いました。



### ●「岡谷シルク」製品開発

国内でもわずかになった養蚕農家、製糸工場、手織りの機織り工房が揃う岡谷市の特色を生かし、オール岡谷産シルク製品の開発を担当。市内の関係者とワーキンググループを作り、岡谷産シルク100%の風呂敷を開発。プロトタイプを制作し、贈呈式を実施。



## 卒業後の活動内容

### ●シルク製品の企画・販売

SHIKIというブランドを立ち上げ、地元岡谷市の養蚕農家、製糸工場、機織り工房と連携してシルク製品の企画開発と販売を進めています。



### ●教育・体験事業

岡谷シルク推進事業の一環として、岡谷市と地域の機織り工房と連携し、草木染め、機織り体験などのワークショップを運営。

首都圏ほか県外からの体験者を誘致し、岡谷、諏訪圏の観光、移住促進につなげる活動を行っています。

